

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2024 年 10 月に大腿皮弁を用いて両側の乳房再建を行った患者さん			
②研究課題名	PAP flap と gracilis perforator flap の関連			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2026 年 12 月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	北井諒	所属	再建・形成外科
⑥当院の研究代表者	氏名	北井諒	所属	再建・形成外科
⑦使用する検体・データ	CT 画像			
⑧他機関への提供	無			
⑨提供先の責任者	氏名		所属	
⑩目的	大腿深動脈由来の薄筋穿通枝皮弁を用いて乳房再建を行った。薄筋穿通枝の由来血管は過去に注目されておらず、内側大腿回旋動脈穿通枝皮弁との混乱が見受けられる。由来血管に基づいた皮弁の整理と、今回使用した皮弁の乳房再建での有用性を症例報告する。			
⑪方法	大腿深動脈由来の薄筋穿通枝皮弁を用いて乳房再建を行った症例を報告する。CT で血管解剖を調べる。また過去の類似報告との概念のオーバーラップや混同を整理する。			
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日		2026 年 6 月 29 日	
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。			
	後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長